



## 研修医日記

作成者：外崎 桃子（2年次）

久しぶりの日記になります、2年次研修医の外崎です。

沖縄研修（私のお世話になった南部医療センターと北大東島診療所、そして色々な思い出）について書きたかったこともたくさんあるのですが、一回分少なくなってしまいましたので割愛させていただきます。気になるかたは他の研修医日記を見て下さいね。一言で言うと最高に楽しい研修でした！！ぜひ後輩にもおすすめしたいです。

さて、他の2年次研修医も書いていますが今回が最後の研修医日記となりました。

振り返ってみると、本当に内容・密度の濃い、そしてあっという間に過ぎた2年間でした。大学を卒業し初めて社会人として働くということ（全然、まだまだですが）、研修で各科ローテーションはもちろん、日直・当直業務（研修医が増えて3人体制になってよかったです）、自分のすすむ診療科を決めたこと（どこにすすむにしろ勇気は要るものでした）、などなど、今までにないほどたくさん環境の変化、経験・できごとばかりで、これほど時の流れるスピードが速いと感じたことはありません。でも、2年前の自分をはるか遠い昔に感じるところもあり、不思議な感覚です。あらためて、むつ病院での2年間で経験できたこと、経験させて頂いたこと、そして出会えた指導医の先生方やスタッフのみなさんに感謝します。マンパワーが十分でないからこそ（特に1年目は研修医が少なかったこともありましたが）研修医1人ひとりの責任の重さを感じながら、その分任せてもらえていることがやる気につながっていたように思います。辛いことや悲しいこと、悔しいこともたくさんありましたが、その分楽しいこともたくさんありました。この2年間の研修が今後の自分のベースになるのだからどの科でも精一杯頑張ろう、と思ってやってきました。これからも初心を忘れずさらに成長していきたいと思います。

最近、特に研修レポートも終わってからは、同期のみんながそれぞれすすむ科で頑張っている姿をみて、私もがんばらなくちゃと気合いが入ります。見事にみんなバラバラの科ですが、これからもお互いに助け合っていければと思います^^よろしくね！笑

最後に、この2年間でむつが大好きになりました！！

はじめての一人暮らしで、家族と一緒に新築の宿舎に引っ越してきたのがつい最近のことのようです。母のようにいろいろ気にかけてくれたり、ごはんや飲みに誘ってくれたり、いろいろ気遣ってくれるあたたかいスタッフのみなさんに囲まれて、とても居心地のよい病院でした。本当に寂しいです。そしてたくさんお世話になったごはん屋さんや飲み屋さん><！あと1ヶ月、むつを満喫して弘前に帰ろうと思います。

本当にお世話になりました、ありがとうございました！！



いちばんよくいた、7階病棟からのながめです。  
朝の澄んだ空気と朝日がきれいで好きでした。

最後までお読み頂き、ありがとうございました。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。